

医療法人 円会  
瀬口脳神経外科病院

# まどか

第8号

## 病院理念

- ・私たちは、地域の皆様から信頼される病院づくりに努めています
- ・私たちは、患者様のための心のこもった医療サービスを提供します
- ・私たちは、常に脳・脊髄疾患の専門病院として高度且つ最新の医療を提供します



### 主な記事

- 瀬口達也院長のご挨拶…………… 2
- グランスマイル紹介…………… 3
- 季節の料理…………… 3
- 脳動脈瘤について…………… 4・5

- 脳の健康を守ろう  
～脳ドックのすすめ～ …… 6・7
- 医師紹介…………… 8
- 外来診察案内…………… 8
- 脳ドック案内…………… 8

## 瀬口脳神経外科病院

院長 瀬口 達也

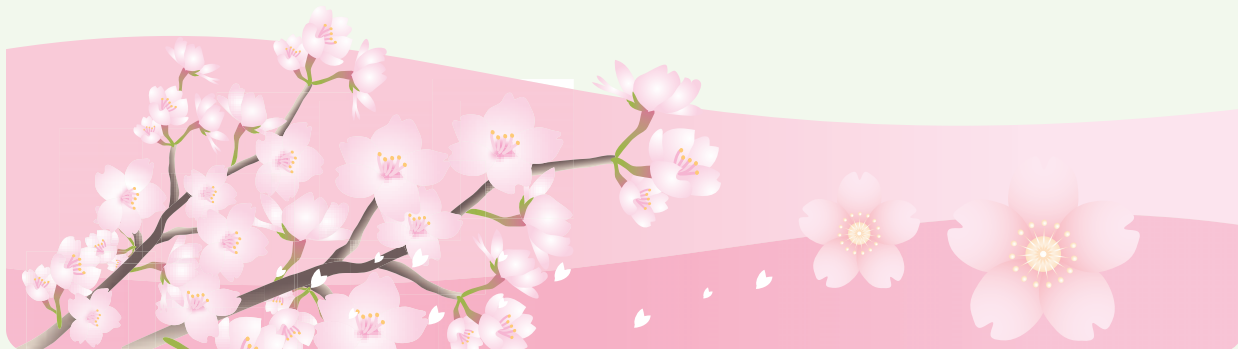


例年よりすこし早い桜の時期を迎え、心地よい春の日差しを感じるこの頃、新年度のごあいさつを申し上げます。

当院では脳疾患、とりわけ脳血管障害（脳卒中）を中心に診療をさせていただいておりますが、脊髄・脊椎疾患に関しましても、以前より診療をさせていただいております。脊髄、脊椎疾患は日本では古くから整形外科が診療を担当してきた歴史があります。諸外国では脳・脊髄に関しましては中枢神経系と称して脳外科医が治療を担っていることが多く、近年、日本におきまして脳外科医が治療の一端を請け負うことが多くなってきております。

脳外科医が行う脊髄、脊椎疾患の治療は顕微鏡下での治療が基本で、より繊細に神経を扱うことが特徴です。今年度、当院では脳外科医で脊髄専門医を取得した医師を常勤医師として迎える事ができました。これを契機に脊髄、脊椎疾患治療の際、新たに手術をサポートする最新の機器を整備し、信州大学脳神経外科、脊髄疾患チーム等、他の医療機関とも連携し、これまで以上に治療を充実していく体制を整えました。

今年度より、当院では脳疾患のみならず、脊髄・脊椎疾患に関しましても地域の方のご期待に添えるよう、高度な診療を行っていく所存ですので、ご周知いただくことをお願いし、新年度のごあいさつとさせていただきます。



## ～グランスマイル 紹介～

社会福祉法人 まどか 特別養護老人ホーム



社会福祉法人まどか 特別養護老人ホーム

## “グランスマイル”

4月6日開所

グランスマイルは高森町牛牧区の丘陵に立ち、恵まれた自然環境の中で、家庭生活が困難になったお年寄りが、元気で快適な生活が継続できるように、建てられた施設です。

高森町の方が利用できる地域密着型特別養護老人ホーム グランスマイルは29室備えています。家庭的な雰囲気の中で介護を行うユニットケア方式を採用しています。全室個室でプライバシーが確保され、ご利用者皆様の希望やペース、そして何より尊厳を重視し精神的に自立した生活を実現するための新しい施設です。

又、飯田下伊那の方が利用できる短期入所も11室備えています。御家族の方が、介護疲れや病気、冠婚葬祭、旅行、その他の理由で自宅での介護が出来ないとき、施設に一時的に入所し、日常生活上のお世話を介護者（御家族）に代わり、お手伝いさせていただきます。介護認定を受けた方が利用され、一時的に入所できる施設で健康チェックや食事、入浴、趣味活動、など利用される方の意向に沿ったサービスをご提供させていただきます。

景色や採光が素晴らしい共有スペースや、一階にはオープンスペース(多目的ホール)が

あり、施設見学や面会家族の子どもたちが遊んだり、地域の方々が気楽に立ち寄り、入居されている方とのコミュニケーションを図ったり、地域福祉の中心になれるように取り組んでまいります。

宮澤明啓



正面玄関



一階オープンスペース(多目的ホール)



10名ずつのユニット共有スペース



## 季節のお料理

温かくなり、山菜や春野菜が美味しい時期ですね。ひじきも1年中出回っていますが、今が美味しい旬の時期にあたります。煮物だけでなく、スープやサラダ・炊き込みご飯など色々な料理に使うことができます。今回はひじき混ぜご飯をご紹介します。

### ～材料(2人前)～

|             |     |           |      |
|-------------|-----|-----------|------|
| 乾燥ひじき……………  | 4g  | 醤油……………   | 小さじ2 |
| 油揚げ……………    | 1枚  | 日本酒……………  | 小さじ1 |
| ミックスベジタブル…… | 20g | 和風だし…………… | 少々   |
| 絹さや……………    | 2枚  | みりん……………  | 小さじ1 |



ひじきご飯と菜の花辛子和え

①ひじきは水で戻しておきます。油揚げの油抜きはお好みでどうぞ。

②すべての材料を調味料で汁けが無くなるまで煮ます。あとはご飯に混ぜるだけです。

栄養士 小沢美紗季

# 脳動脈瘤について

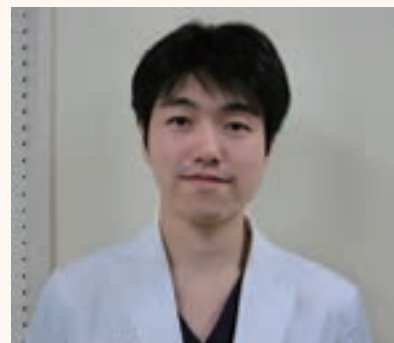
## 脳動脈瘤(のうどうみゃくりゅう)とは

脳の血管(動脈)の一部が風船のように膨らんで弱くなっているところを脳動脈瘤と言います。成人の2～6%(100人に数人)にこのような瘤(こぶ)が発見され、たまたま脳のMRIやCT検査を受けたり、脳ドックを受けたりして見つかる場合がほとんどです。脳動脈瘤は生まれつき持っているわけではなく、40歳以降に発生すると言われています。

脳動脈瘤は血管が枝分かれするところに発生します。発生には血管の壁の弱さと血流、血圧などが関係していると考えられています。大きさはさまざまですが、75%以上は10mm未満の大きさです。破裂していない脳動脈瘤を未破裂脳動脈瘤と言います。

未破裂脳動脈瘤の多くは症状がありません。しかし破裂するとくも膜下出血を起こし、これまで感じたことのないような激しい頭痛が出現したり、吐いたり、急に意識が悪くなったりします。くも膜下出血は半数以上の方が死亡するか社会復帰不可能な障害を残してしまう怖い病気です。

脳動脈瘤が破裂する確率(破裂率)は、年間あたり0.5～3%といわれています。大きい瘤(7mm以上)、脳の後方にできる瘤、形のいびつな瘤、多数できている瘤、喫煙者、高血圧な患者、高齢者、家族(特に兄弟姉妹)にくも膜下出血のいる家系、などは破裂率が高いと考えられています。脳ドックは症状のない未破裂動脈瘤を発見し、早期の治療につなげることができ有用です。



脳神経外科医 藤井 雄

## 未破裂脳動脈瘤の治療

現在脳動脈瘤の治療は①慎重に経過を追う、②開頭手術(クリッピング術)、③血管内治療(カテーテルによる手術)があります。

経過を追う場合、瘤が大きくなり破裂する場合もあるので、慎重な経過観察が必要です。年に1～2度、瘤の大きさや形の経過を追われることが勧められます。

開頭手術によるクリッピングはチタンでつくられた小さな洗濯バサミのようなクリップで動脈瘤の首の部分をはさむ方法です。頭を切る必要がありますが、この方法は約30年にわたってもっとも広く行われており、長期の効果も実証されています。

血管内手術は頭を切らずにカテーテルを通してプラチナで出来た柔らかいコイルを動脈

瘤につめる方法です。ここ10年来発展してきた技術で、日本でも急速に普及し始めています。いずれの治療にも合併症の危険性があり、重篤な合併症は5～10%程度と報告されています。

治療方針の関しては、十分に医師と相談して、治療の目的と危険性についてよく理解して、ご自身の生き方に照らし合わせて決定することがとても重要です。もし担当医の説明により決めかねる場合には別の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めることも可能です。

#### 脳血管撮影(3次元再構成画像)

クリップ前

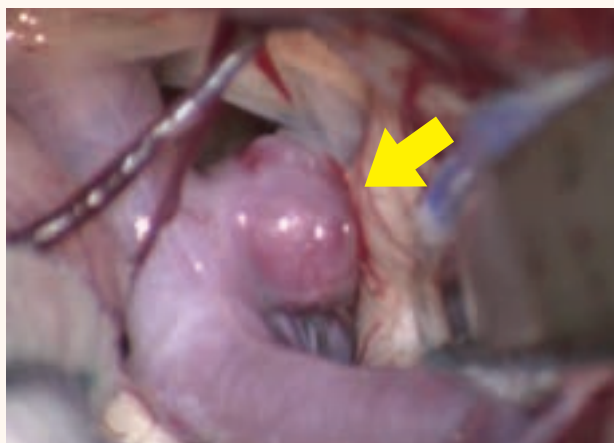


クリップ後

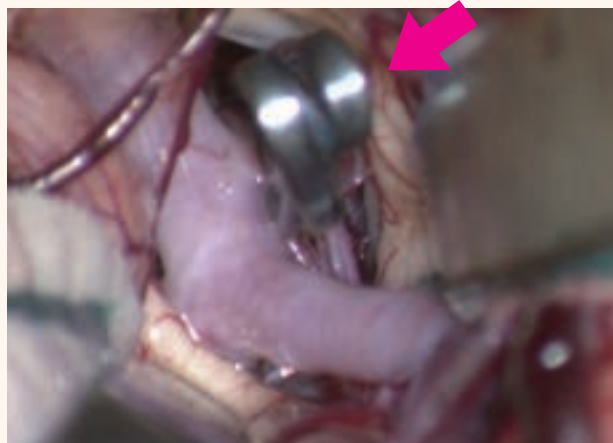


#### 実際の開頭クリッピング術の術中写真

クリップ前



クリップ後



脳動脈瘤と開頭クリッピング術の術中写真 (黄矢印：動脈瘤、赤矢印：クリップ)

# 脳健康を守ろう！ ～脳ドックのすすめ～

脳は約140億個の脳細胞の集まりです。運動、思考・判断・感情、生命維持などの働きを調節する司令塔で、体全体をコントロールしています。脳の各場所の機能は決まっており、他の脳がすぐに仕事を代行することはできません。したがって大事な場所が傷つくと、てきめん後遺症が出て生活に支障が出てしまいます。

**一度壊れてしまった脳の再生は不可能なため、脳の病気は予防が何よりも大切です。その予防対策の一つが「脳ドック」です。**

**全身状態とともに、脳や頸の血管の状態を調べるのが「脳ドック」**



## 脳ドックの検査内容

### 問診・身体測定・血圧測定・血液検査・尿検査

脳卒中の発症に関係する「高血圧」「糖尿病」「脂質異常症」「肥満」など全身の病気や状態がないか調べます。



### 心電図検査

脳梗塞の原因となる不整脈「心房細動」の有無などを調べます。



### 頸動脈超音波検査

頸動脈の動脈硬化（壁の不整や狭窄）がわかり、脳の血管の動脈硬化の進行状況を知る重要な情報となります。



### 血圧脈波検査（動脈硬化検査）

両腕、両足の血圧比と脈波（血液が流れる際に血管が打つ波）が伝わる速度から動脈硬化の状態を判定します。



### 脳MRI・MRA検査

脳全体や脳の血管の状態を調べます。MRIでは脳梗塞、脳出血、脳腫瘍や萎縮の状態などを調べます。MRAでは脳動脈瘤や、動脈の狭窄、血管の奇形などを調べます。



### 高次脳機能検査

i-PADを使用する簡易的な検査です。質問に答えたり、絵を見て選んだりして、脳の機能を調べます。



### 診察・結果報告

信州大学脳神経外科の専門医による診察、結果報告があります。



**脳の病気やその予備群を早期に発見し、病気を発症させないよう対策をとるための手段が「脳ドック」**

**病変が見つかったら・・・**

**チャンスととらえて対策をとることが大事！**

#### 脳卒中のリスクとなる病変

##### 未破裂脳動脈瘤

破裂すればクモ膜下出血を起こしますが、破裂するのはごく一部で、破裂しないで一生を終える方が多いとされます。瘤の大きさや形などから危険性が検討され、外科的手術、または経過観察などの処置がとられます。血圧管理、禁煙、節酒などの生活習慣改善も必要です。

##### 無症候性脳梗塞

症状があらわれていない脳梗塞が見つかることがあります。すでに脳梗塞が起こっているため、再発予防の必要があります。リスクとなる病気（高血圧、脂質異常症、糖尿病、高尿酸血症、メタボリックシンドロームなど）があれば、治療を受け、生活習慣の改善に取り組みましょう。

##### 頸動脈狭窄

頸動脈の狭窄が進行すると脳梗塞を起こす危険性が高まります。狭窄の程度に応じた対策が必要で、薬物療法や手術が検討されます。リスクとなる病気（左記同様）の治療や生活習慣改善にも取り組みましょう。十分な経過観察も重要です。

脳ドックについてのお問い合わせ、お申し込みは下記へお願いします。

TEL:0265-24-7667 (脳ドック室直通) E-mail:noudokku@seguchi-nouge.or.jp

保健師 樫山直美

# 医師紹介



青山達郎 医師

平成27年4月、2年半ぶりに当院に赴任いたしました青山と申します。

脳の病気はもちろん、脊髄の病気の治療も行っておりますので、手や足がしびれるなど心配なことがありましたらご相談ください。地域の皆様から信頼していただけるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

## 外来診療時間

|      |         |                     |
|------|---------|---------------------|
| 受付時間 | 月曜日～金曜日 | 午前8時30分から午前11時30分まで |
|      | 土曜日     | 午前8時30分から午前11時まで    |

## 休 診 日

日曜日、祝祭日、第2・4土曜日、第1・3・5土曜日午後、年末年始、盆休

## 担 当 医

|    | 月曜日           | 火曜日  | 水曜日           | 木曜日                     | 金曜日           | 土曜日                |
|----|---------------|------|---------------|-------------------------|---------------|--------------------|
| 午前 | 瀬口達也<br>院長    | 藤井 雄 | 瀬口達也<br>院長    | 中村昭則<br>(信大神経内科<br>教授)  | 瀬口達也<br>院長    | 銭坂英生<br>又は<br>他 医師 |
|    | 青山達郎<br>10時から |      | 青山達郎<br>10時から | 宮岡嘉就<br>(愛知医大)<br>10時から | 藤井 雄<br>10時から |                    |

担当医は変更になることがありますので、電話にてお問い合わせください

**但し急患は 365 日 24 時間受け付けいたします**

**☎ 0265-24-6655**

## 脳ドック ～随時予約受付中～



- ①一般コース:月～金曜日の午後に検査。後日、結果報告を実施。
- ②日帰りコース:奇数週の土曜日の午前に検査と結果報告を実施。

\*お申し込み、お問い合わせは下記ドック室へお願いいたします。  
ドック室直通TEL:0265-24-7667 FAX:0265-24-6776  
脳ドックメール:noudokku@seguchi-nouge.or.jp  
ホームページ:http://www.seguchi-nouge.or.jp/

## 病院だより 第8号

発 行 ■医療法人円会  
瀬口脳神経外科病院  
住 所 ■長野県飯田市上郷黒田218番2  
発 行 日 ■2015年4月  
代表電話 ■0265-24-6655  
問い合わせ先 ■医療支援部



暖かな春の陽気となりました。新しいスタッフも加わり、新年度が始まりました。  
職員一同、気持ちも新たに地域の皆様のお役にたてるよう一層精進していきたいと思います。